

## 第8回医療機器基本計画改定案策定タスクフォース

### 議事概要

- 日時 令和4年3月30日(火) 16:00~18:00
- 場所 AP虎ノ門 11階Aルーム及びオンライン開催
- 議題
  - (1) 「国民が受ける医療の質の向上のための医療機器の研究開発及び普及の促進に関する基本計画」の改定案について
  - (2) その他
- 議事概要
  - (1) 「国民が受ける医療の質の向上のための医療機器の研究開発及び普及の促進に関する基本計画」の改定案について
    - 事務局より、「国民が受ける医療の質の向上のための医療機器の研究開発及び普及の促進に関する基本計画」の改定案(以下、本計画案とする。)について、資料に沿って説明が行われた後、構成員による自由討議が行われた。主な意見は以下の通り。
      - ・ 本計画案の実行において、産官学で一緒に取り組んでいくことが重要である。
      - ・ 本計画案における各計画に実効性を持たせるためにKPIを設定し、計画の進捗を定期的を確認することが必要である。
      - ・ 医療機器の研究開発にかかる時間を考えると5年間という期間は短いため、重点分野に設定したものの中で、引き続き積極的に支援していきべき分野については長期間支援することも考える必要がある。
      - ・ 医療機器の研究開発に資する基礎研究や基盤技術研究についても支援が求められるのではないか。
      - ・ 革新的な医療機器によってもたらされるイノベーションを社会に実装・普及させていく上で、社会制度の整備が不可欠である。
      - ・ 医療機器の研究開発に参画する起業家やスタートアップ企業、異業種産業からの参入を増やすことが医療機器産業の活性化において重要である。

- ・ 医療機器の研究開発に使用できるデータ利活用基盤の整備が重要である。
- 事務局より、「第2回国民が受ける医療の質の向上のための医療機器の研究開発及び普及の促進に関する検討会」において本計画案を諮る旨が報告された。

(2) その他